



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

The service club of the YMCA Affiliated with the international association of
Y's Men's clubs "To acknowledge the duty that accompanies every right"



01
2026

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 E F

京都パレスワイズメンズクラブ会長
新納 麻衣子

「恩返し and 恩送り」
～恩送りのバトンを次の世代に～
"give back and pay it forward"

国際会長(IP)
Edward Ong (シンガポール)
「信念、愛、行動」
～共に、より強く～
"Faith, Love, Action"
"Together Stronger"

アジア太平洋地域会長(AP)
田上 正 (熊本むさしクラブ)

「信念と愛を持って行動しよう!」
～YMCA、ユースと共に地域社会に
貢献しよう!～

"Act now with faith and love!"
"Contribute to local society together
with YMCA and Youth!"

西日本区理事

中井 信一 (奈良クラブ)

「世界中の仲間とYYYライフを
楽しみましょう!!」

～あなたに寄り添う。

あなたを忘れない。～

"Let's enjoy the YYY life together
with our friends all over the world!"
"Stay with you. Never forget you."

京都部部長

隠塚 功 (京都パレスクラブ)

「次のステージを求めて!」

"Looking for the next stage!"



今月の聖句 哀歌 3章22節～23節



上半期を振りかえって

第55期 京都パレスワイズメンズクラブ会長 **新納 麻衣子**

ちょうど1年前の12月に各事業委員長の顔ぶれが決まり、そこから半年間の準備期間を経て開始した55期。始まるまでは結構長く感じましたが、始まってからの半年は想像していたより早く過ぎ去り、会長として充実した楽しい毎日をすごすことができました。

期が始まったとたん会長とよばれ、会長なんだからちゃんとやってよねというメンバーからのプレッシャーを感じ、そして、対外的にはクラブを代表する立場としてのふるまいが求められました。会長主題「恩返し&恩送り」を念頭にメンバーの顔を思い浮かべながら、クラブにとってどのような発言、どのような行動をすることが求められているかを考えながら、うまくいったり、うまくいかなかったりを繰り返しているうちにあっという間に上半期が終わりました。

各事業委員長のみなさまにはとても頑張っていただき、おかげさまで実施事業がすべて順調にうまくいきました。また、京都部部会も大成功に終わり、メンバーの底力を感じることができました。会長一人の力は本当に微力ですが、メンバーの力を集結することで大きな力になることを実感できた上半期だったのではないでしょうか。

現在、来たる4月18日の55周年記念例会にむけて準備をおこなっており、少しづつ形ができてきました。せっかくの一大イベントなので、全員参加で取り組み、全員が達成感を得られるのが目標なのですが、会員数が多いため全員を巻き込んでいくことの難しさを痛感しています。

下半期は、記念例会にむけてもっと積極的に参加してほしいです。全員参加で記念例会を作り上げ成功させましょう！その先には、メンバーのとびっきりの笑顔とクラブとしてのもう一段の飛躍が待っています。

会長 新納 麻衣子
副会長 川田 拓志
副会長 小林 千春
書記 大森 夏彦
書記 倉貫 彰子
会計 小森 由子
会計 堀 靖之

<https://kyoto-palace.net>
Bulletin 2026.01.01発行
第55巻 第7号 通巻639号
CHARTERED 1971

例会出席			
在籍クラブ会員数	69名	12月第一例会	12月第二例会
担当主事	1名	メンバー 49名	メンバー 49名
パレス功労会員数	1名	メネット 0名	メネット 12名
パレス維持会員数	3名	コメット 0名	コメット 19名
月間MU総数	0名	ゲスト 4名	ゲスト 11名
月間出席者数	56名	ビジター 0名	ビジター 0名
月間出席率	82.6%	スピーカー 0名	スピーカー 0名

ニコニコ / ファンド	
ニコニコ12月第一例会	11,000円
ニコニコ12月第二例会	0円
累計	131,000円
ファンド収益 12月	282,426円
累計	1,232,933円

12月第一例会

第1291回

12-10 wed. ホテルオークラ京都

岡本 就介



アンガーマネジメント（以下AM）コンサルタントの正木忠氏に、怒りの感情との上手な付き合い方を講演していただいた。

AMという言葉は知つてはいたが、「怒りを我慢する方法」というイメージを持っており、（それなら我慢させた方がさせ得、させられた方がさせられ損じやないか）という漠とした思いがあった。しかし正木氏によると、AMとは怒らないことではなく「怒る必要があることは上手に怒り、必要がないことには怒らないこと」だという。すぐにキレるのも、我慢して溜め込んでしまうのも同様によろしくないこと。

講演では怒るべきこととそうでないことをどう分けるか、また怒るべき時にはどう上手に怒るなどを論理的にご説明いただいた。非常に実践的で、かつ自分の性格を見つめ直す上でも大変ためになる時間でした。



ゴルフファンド



12-14 sun. 日野ゴルフ倶楽部 大野 バージニア



12月14日、日野ゴルフ倶楽部にてゴルフファンドが開催されました。朝9時8分スタートで5組に分かれてラウンドをまわり、あいにくの空模様でしたが充実した一日となりました。

私は散歩好きということもあり、広々とした景色を眺めながらのプレーは格別で、メンバーとの会話を通じて近況を知ることができるもの楽しみのひとつです。プレー中は和やかな雰囲気に包まれ、各ホールで笑顔や歓声が絶えませんでした。

ラウンド終了後は、京都市内の「丸福本店」にて表彰式がおこなわれ、お互いの健闘をたたえるとともにプレーの感想や今後の予定などを語り合いながら「ナイスファンド！」の声とともに親睦を深めました。今回のゴルフファンドは、スポーツと交流の両面で大変有意義なひとときとなりました。

三役主催忘年会

仕事が終わった人も、まだ終わっていない人も、29人+1名で楽しく三役忘年会が開催されました。

司会は小森会計。ちょっと緊張の面持ちでした。余興は参加者による半期の振り返りと下半期に新納会長に期待することのスピーチ。みな、思い思いの言葉が聞けました。クラブにとっても、上半期は部会運営がメインでスタートし、下半期は55周年記念例会が待っています。

来年も更なる飛躍の1年にしたいですね！その後の二次会もしっかりと。午前様でした（笑）



12-28 sun. からすま京都ホテル・桃李

服部 洋典



12月第二例会

クリスマス例会 第1292回 12-21 sun. ホテルオークラ京都 山村 允人

初めて参加したクリスマス例会ですが、多くのゲストが来場され、賑やかで華やかなイベントだと感じました。キャンドルを手にした可愛らしい子どもたちの進行で幕開けし、アイデアが詰まったイベントや、高額商品が並んだトスファンなどで会場が大盛りあがっていて、参加された多くの方の笑顔を見て、私も幸せな気持ちになることができました。クリスマス例会は特別な雰囲気があると聞いておりましたが、とても心温まる空間でした。

個人的には、会長肝いりのイベント「モノマネ歌合戦」に参戦させていただくことが早くから内定しており、どちらかというと楽しみより緊張が勝る心境で迎えたクリスマス例会でしたが、準備段階から仲間たちと楽しく真面目に取り組んできたので、多くの方に楽しんでいただける素晴らしいイベントだったと思います。

今回経験できたことを家族にも伝えて、次回のクリスマス例会にはぜひ一緒に参加してみたいと思いました。



リトリートセンター開設60周年記念募金



本募金には多くの皆さまよりご支援をいただき、現在の寄付総額は7,398,038円となっております。心より感謝申しあげます。
子どもたちや青少年の育ちの場として、今後も一層充実させてまいります。
引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。

詳細は右記二次元コード、
または <https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446> を読み込んでご覧ください。



クリスマスキャロルナイト

12-12 fri. カトリック河原町教会

隠塚 功

京都YMCAで恒例となっているクリスマスキャロルナイトが、カトリック河原町教会で開催されました。三条保育園の園児による合唱、京都大学交響楽団の団員による弦楽四重奏で、クリスマスマードが高まる中で礼拝がおこなわれ、その後、三条通や寺町通を練り歩くキャロリングに出発です。私も白いガウンを羽織って一緒に歩き、三嶋亭前など4ヶ所で合唱させていただきました。時にはクリスチヤンのようにクリスマスを迎えるのも良いものです。これもワクワクを感じられる時間になりますよ。



12月役員会議事録

- 第1号議案** 2月第一例会(T O F 例会)の件【承認】
- 第2号議案** 2月第二例会(通常例会)の件【承認】
- 第3号議案** 和敬学園生・引率職員の例会招待及び和敬学園への奨学金贈呈の件【承認】
- 第4号議案** 京都部チャリティボウリング大会の件【承認】
- 第5号議案** 第56期三役の件【承認】
- 第6号議案** 第56期各事業委員長の件【承認】



今後の予定

- 01-06 Tue.** 55周年記念例会実行委員会
- 01-07 Wed.** 1月役員会
- 01-14 Wed.** 1月第一例会
- 01-16 Fri.** ラオスにYMCAを!有志の会
進捗報告&新年会
- 01-28 Wed.** 1月第二例会



Happy Birthday!



11 田中 一馬

17 後藤 有志

18 堤 雄次

15 櫻井 啓孝

17 前川 健司

23 小西 孝典



X BULLETIN



会社訪問 vol.13

医療法人司美会くみこクリニック



Q1 なぜこのお仕事？

A 祖父、父ともに医者でしたが、本当は通訳になりました。笑)もともと麻酔科で子供に食物アレルギーがあったことがきっかけで興味を持ちアレルギー科の専門医もとりました。

Q2 経営する中で大切にされていることは？

A やっぱり患者様の満足度を上げることですね。日頃からスタッフにも、家族に接するように患者様に接してほしいと伝えています。

Q3 苦労していることは？

A 人材育成と人材不足になりますね。あとは医師として現場に出るのでどうしてもブレイングマネージャーになるので大変です。

Q4 事業を営む中で嬉しかったことは？

A だんだんと認知度があがってきたことですね。

Q5 今後の展望は？

A 事業継承が課題になりますね。

Q6とQ7は最終ブリテンで発表します。

左京区で医院を経営されている向田さん。

いつも穏やかなのに頭の回転が速すぎる所以ギャップがすごいのが印象です。お話を聞いて感じたのは何でも興味津々なことと行動力です。良い刺激をいただきました。お忙しいところお時間いただきありがとうございました！



設立：平成20年 従業員数：45名

会社訪問 vol.14



Q1 なぜこのお仕事？

A 母が日本舞踊のお師匠をしてまして幼少期から身近に三味線があり、憧れでしたね。

Q2 営業する中で大切にされていることは？

A お客様に楽しんでいただくことはもちろんのこと、お客様に伝統と文化を知ってもらうことです。

Q3 苦労している事は？

A 人材の育成と不足ですね。今も昔もかわらしません。

Q6とQ7は最終ブリテンで発表します。

Q4 営業をする中で嬉しかったことは？

A やっぱり、お客様の“楽しかった”の一言につきますね。

Q5 今後の展望は？

A やはり、これから若いお客様にもっと江戸時代から続く伝統文化を知っていただき、古き文化を残しつつ新しいことにもチャレンジ出来るような体制でなければと思っています。



27歳で女将さん 従業員数：1名

広報委員長の
つぶやき



宮川町でお茶屋さんを営まれている若林さん。

「舞妓さん芸妓さんは歩く美術品」この言葉が印象的でした。やんわりとお話しいただき、伝統と文化について勉強になりました。もっとたくさんお話しを伺いたかったので次回は営業中に寄せていただきます。お時間ありがとうございました！

半期を終えて

2026年がはじまりましたね。

2025年7月以降世間では何があったか調べると、万博、熊、高市政権、コメ高騰、大谷選手、などなど。

ブリテンは記録として残されるものです。広報事業委員長に任命された時、私はまず過去のブリテンを読み返しました。パレス100期ぐらいの方が55期のブリテンを読んで楽しんでくれたら嬉しいなーと妄想しながらの年末です。

今月のワード用語



DBC Domestic Brother Clubs
国内兄弟クラブ

クラブが日本国内の特定クラブと兄弟縁組を締結し、交流を続けること。
また、その相手クラブのこと。